

連続出場における休憩時間等の確保のため、 救急隊員がコンビニエンスストアを利用します！

令和6年の救急出場件数は、過去最多を記録した昨年を上回るペースで増加しており、救急隊員の休憩や食事等の時間が確保できない状況が発生しています。

このたび、一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会に加盟するコンビニエンスストアに御協力頂き、連続出場により救急隊の活動が長時間に及んだ場合などに、市内のコンビニエンスストアで、飲料水等の購入やトイレの利用をさせていただくことになりました。

救急隊員が次の救急出場に備えるための取組に、御理解と御協力をお願いいたします。

1 利用開始日

令和6年8月1日（木）

2 救急車両への掲示

事件・事故への対応でないことを示すため、コンビニエンスストアで駐車中の救急車には、見やすい場所にパネルを掲示します。

【救急車掲示用パネル】



3 利用店舗

一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会加盟の横浜市内のコンビニエンスストア

- ・（株）セブン-イレブン・ジャパン
- ・（株）ポプラ
- ・山崎製パン（株）デイリーヤマザキ事業統括本部
- ・（株）ファミリーマート
- ・ミニストップ（株）
- ・（株）ローソン

※店舗数 1,454店舗（令和6年2月末現在）

お問合せ先

消防局救急企画課長 谷津 直樹 Tel 045-334-6797